

研究のご協力をお願い

札幌麻生脳神経外科では下記の臨床研究を行います。皆様におかれましては本研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますよう、お願いいたします。

なお、本研究への参加を希望されない場合、または本研究に関するお問い合わせは、お手数がかかりますが、当院連絡先までご連絡ください。

1. 研究名：

一 CE による医療 DX 推進と業務改善提案のプロセス～経営層を動かす根拠構築と今後の展望～

2. 研究の対象

本研究は、当院の臨床工学技士による業務改善やシステム導入のプロセスをまとめるものであり、患者さんの診療データ等を使用するものではありません。

3. 研究期間

2026 年 10 月（倫理委員会承認後） ～ 2027 年 5 月 9 日

4. 研究目的

現場の一臨床工学技士（CE）が、クラウド型医療機器管理システム（MMS）の導入や消耗品の運用見直しを経営層へ提案し、承認されるに至ったプロセスをまとめることで、医療現場からのボトムアップによる病院運営参画の有用性を検証し、報告することを目的とします。

5. 研究方法

システムの導入障壁を下げるための無料 MMS の選定や、消耗品の汎用品への共通化（コスト削減）といった、経営層を説得するための定量的根拠を用いた提案プロセスを後方視的にまとめます。また、実運用に向けた課題に対する組織的支援体制の構築状況について評価・報告します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

院内における医療機器管理業務システム（MMS）の導入プロセス、および手術室における消耗品の運用見直し実績に係る業務データ。（※患者さんの個人情報や診療情報などのデータは一切使用いたしません）

7. 外部への試料・情報の提供

本研究において、外部へ提供する患者さんの試料・情報はありません。なお、学会発表等で院内の運用コストや業務データを提示する際は、当院が特定されて不利益を被ることがないように十分配慮して報告を行います。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

当院連絡先：

札幌麻生脳神経外科病院 看護部手術室 田中慧

住所 札幌市東区北 22 条東 1 丁目 1－4 0

電話 0 1 1－7 3 1－2 3 2 1